

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年2月9日 No.91

## 第2回学校関係者評価委員会

第2回目の学校関係者評価委員会を開催しました。高浜市内の小・中学校は学校ごとに「学校関係者評価委員会」を組織し、学校・家庭・地域が三者一体となって協働して学校づくりが展開されるよう委員のみなさんから指導助言をいただきながら学校運営の改善を図っています。第1回目は6月に行い、「学校経営の方針」「実現に向けた方策」等に基づき、令和5年度の推進計画について説明をさせていただきました。

### 学校経営ビジョン

自立した大人になるための基盤を育み、自信と希望をもって生きていくことができる力を育むための学びを保証する教育を追究する



ともに学びを深める授業



自ら創り出したフラッグ演技

### 経営方針

- ① 教員の授業力向上を図る  
(子どもが聞き合い、考え、語り合い、ともに学びを深める授業を目指す)
- ② 学年・学級経営の充実  
(ありたい学年・学級の姿を子どもたちと共有し、PDCAサイクルを活用して行う)
- ③ 子どもの主体性を育む  
(子ども自身が自分を育てるという主体的な態度を身につけられるよう学校・学年行事や児童会活動等への支援を強化する)
- ④ 地域愛を育む教育活動の展開  
(地域の方々と協働し、感謝する心と地域愛が育つ活動を行う)
- ⑤ 教職員の働き方改革に係る業務改善  
(教職員が心身ともに健康で、毎日、笑顔で子どもたちの前に立つことができるよう業務改善を進める)



主体性を育むペア交流



地域愛を育む葡萄人形制作

第2回目は、推進計画に基づき進めてきた今年度の取組状況及び自己評価について報告し、学校の取組についてご意見と評価をいただきました。当初は、取組状況及び自己評価について報告をしたあと、授業を見ていただき、ご意見をいただくという予定でした。しかし、インフルエンザの流行により学級閉鎖中のクラスがあったり、教員の欠席もあり、評価委員のみなさんも半数が欠席となってしまいましたので、授業参観は取りやめました。以下に委員のみなさんからいただいたご意見を紹介します。

### <教職員の授業力向上を図る：学校自己評価B>→委員評価：A

- ◇公開授業を参観できる教員が少ないことについて、高浜中学校でもその時間が空き時間の先生でないといけない。現状のできる範囲での参観でよいのではないかと。 <近藤陽子 様:高浜中校務主任>
- ◇教員の授業力向上のためICT機器を活用した取組が進んでいる。 <横井光義 様:民生委員>
- ◇取り組まれている先生方の意識がとても高いと感じた。子どもアンケートの結果を見ても、6月より12月の方が低いところもあるが、子どもの意識や考え方は向上していると感じる。 <内藤尚仁 様:吉浜まちづくり協議会>
- ◇発問の仕方を考えたり、対話を生み出す工夫がなされている。実践に取り組み、振り返って次はこうしたいというように、次につながる取組が大切だと思っている。 <小林美里 様:吉浜北部保育園長>

### <学年・学級経営を充実させる：学校自己評価B>→委員評価：B

- ◇学年の交流は昔はなかったこと。小さい子はお兄さん、お姉さんの姿から学び、大きい子は小さい子の前では頼もしい姿を見せている。感銘を受けた。 <横井光義 様>
- ◇学級訓を意味のあるものにしていける取組だと思う。キャリアパスポートは中学校でも扱い切れていないところもある。今後の課題。 <近藤陽子 様>
- ◇私も仕事で経営の一角を担っているが、評価Aというところまではなかなかたどりつかない。それでもこつこつと取組を重ねていくことが大切だと思っている。 <内藤尚仁 様>
- ◇高浜カリキュラムの実践はなかなか難しいと思うが、次への期待を込めてのB評価としたい。 <小林美里 様>

### <子どもの主体性を育む：学校自己評価A>→委員評価：A

◇授業参観ができなかったことは残念だが、(説明や資料から)子どもがいきいきしている様子が分かる。大規模改修工事で先生方も気を遣うことが多いと思うが、子どもたちのために進めてください。

<横井光義 様>

◇異学年交流は、上級生、下級生どちらにとってもよいこと。普段はわちゃわちゃしている高学年も低学年の前ではしっかりしていた。お互いに見せたい姿を意識することができる。低学年には憧れの姿として、高学年は先輩としての意識が高まりやすいと感じます。

<近藤陽子 様>

◇地域で子どもたちの様子を見てみると、積極的に力を貸してくれる。大人がためらうようなゴミも拾って くれる。すばらしい。また、児童会役員とまち協の打ち合わせの設定、ありがとうございます。

<内藤尚仁 様>

◇「主体性」今求められていること。大切にしてほしい。

<小林美里 様>



### <地域愛を育む教育活動を展開する：学校自己評価A>→委員評価：A

◇保護者からの相談の中に不登校があると聞いた。不登校の対応、改善したケースの報告もあったが、うまくいかないケースの方が多と思う。不登校対応にマニュアルはなく、その子に合った対応をしなければならぬと思われる。苦しくなりますが…。地域との交流はよくやっていると日頃から感じている。

<横井光義 様>

◇地域との活動をどの学年も行っていて、いいなあと思う。学校だよりやブログで知らせているところも同様ですが、「業務改善」に逆行していないか少し心配。

<近藤陽子 様>

◇地域の活動に親子で参加している子どもたちを見ている。子どもが親に説明をしているところを見ると地域愛が育っているなど感じる。子どもたちは地域の行事をよく知っていて、「この活動はこういうことですね」と声をかけてくれることがる。

<内藤尚仁 様>

◇園の子どもたちにも育もうとしていること。幼少期が続けてこそ根付いていくもの。ふるさとのよさをつないでいきたい。

<小林美里 様>



### <教職員の働き方改革に係る業務改善：学校自己評価A>→委員評価：A

◇現状で十分ではないか。先生方にとって一番は子ども。先生は子どもを支える。この形はいつになっても変わらない。でも身体は大切。周りが先生方が働きやすい風土をつくっていききたい。先生方が笑顔で子どもたちと向き合えることを願っている。子どもたちへの温かい接し方をお願いします。

<横井光義 様>

◇どこを削減していくのか、これが難しい。年次休暇もよく取得されています。「ノー残業デー」で早く帰っても翌日は遅いということもあった。実際の仕事量を減らすことができると理想的です。

<近藤陽子 様>

◇本当の働き方とは何かが難しいですが、アンケートをとりながら方向制を整理して取り組まれていることはよいと思う。周囲と教員が求める働き方は異なると思うので、教員が求める方向での働き方改革を進めてください。

<内藤尚仁 様>

◇園でも言われることだが難しい。忙しさは時期によっても違う。ただ減らせばよいというのではなく、「子どもと向き合うため」の改善であると聞いた。本当の意味での改善だと感じた。

<小林美里 様>

◇私も保護者ですが、保護者の負担は少なくなったと感じている。「すぐーる」によって欠席連絡や参加申し込みなどができるようになった。教材の購入もネットで申し込めるようになった。一方、先生方の負担はどうかということは見えにくいですが、知り合いなどに聞いてみると大変そうだと感じる。今日は各団体の代表の方に来ていただいて、意見を聞けてよかった。アンケートは、「はい・まあまあ・あまり・いいえ」の四択だったが、「はい・いいえ」の二択で大きな傾向を把握するのもよいのではとも感じた。

<令和4年度PTA会長 坂本直敏 様>

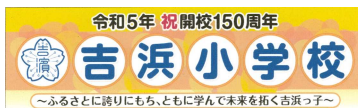
\*坂本 様には会の司会・進行をお願いしました



みなさんからいただいたご意見を、子どもたちのために学校運営・教育活動に生かしてまいります。

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年2月14日 No.92

## 学習発表週間

先週1週間を、これまでに学んだことを学年あるいは学級単位で、「他者」に発表していく「学習発表週間」と位置づけました。「他者」とは保護者の皆さんであったり、下級生であったり、学年によってさまざまです。こうした活動を通して自らの学びの成果を伝える喜びを味わい、下級生には上級生の取組を聞き、来年度の見通しをもったり、気持ちを高めたりすることを期待しています。時期をずらして実施する(した)学年もあります。よしのめの子どもたちは保護者の方に歌やダンスを披露しました。4年生は総合的な学習の時間に学んできたSDGsについて3年生に向けて発表します。6年生は、先日のミニコンサートに続いて5年生にフラッグ演技の技と心を引き継ぐそうです。

先週金曜日には、体験を通して「福祉」について学びを深めた3年生が2年生に発表をしていました。2年生に車イスやアイマスク、ボッチャなど、実際に体験してもらいながら、「福祉」について伝えていました。



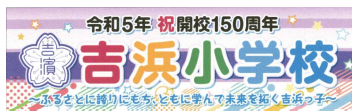
たった1年の違いですが、3年生にとっては、自分たちが上級生という意識があるようで、優しく丁寧に教えている姿が大変印象的でした。担任によると、ほぼすべてを子どもたちで計画・準備してきたそうです。「お休みの子が出てしまったけど、みんなでカバーするから大丈夫。絶対見に来てね」という声も聞いていました。その言葉どおり立派に発表をしていました。そして、手話をつけた「世界に一つだけの花」の合唱で発表会を締めくくっていました。私が見せてもらった3年4組の子どもたちは発表後、あいさつを終えると、椅子や使った道具などの片付けに走っていき、手際よく片付けに取りかかっていました。学習発表の機会をとおして、学習の面に加え、態度やマナー、思いやりなど、人として大切なことも身につけていくのだとあらためて感じます。また、子どもを信じて計画や運営など任せるところは任せ、温かく見守る担任の姿を嬉しく思いました。

2年生の子どもたちはお礼のメッセージづくりに取り組んでいるようで、「早く総合の勉強がやりたい」「福祉についてもっと詳しく知りたい」などの記述があるそうです。3年生での学習への意欲を高めているそうです。双方にとって有意義な「学習発表」になりました。

ここに記した以外にも「学習発表」が展開されています。お子さんの学習発表の様子について、ご家庭でも話題にしてみてください。

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年2月20日 No.93

## 金管バンド演奏会～素敵な演奏をありがとうございました～



先週金曜日、金管バンド部の演奏会が行われました。たくさんの保護者のみなさんにも見に来ていただきました。ありがとうございました。今年度は通常の活動をしてきたもののコロナ禍で活動を控えていた期間は部員の子どもたちにとっては大きく、演奏会を楽しみにしつつも心配な気持ちが私にはありました。しかし、当日の演奏は大変素敵なもので、一人一人が自信をもって演奏している姿に胸が震えました。高浜市では小学校の部活動（金管・合唱）について、来年度以降、新入部員募集停止の方向で進んでいます。まさに「これで最後」という子どもたちの気持ちが伝わってくる演奏でした。  
（\*来年度以降の部活動についてはあらためてお知らせをします）

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年2月22日 No.94

## 令和6年度児童会役員が決まりました

令和6年度の児童会役員選挙が行われ、以下の9名(学級順あいうえお順)が児童会役員に選出されました。いちばん得票数の多かった藏元慎之介さんが児童会会長となりました。

学級	立候補者氏名	ふりがな	吉浜小学校をどんな学校にしたいか
5の1	浅田 爽良さん	あさだ そら	㊟かるい笑顔で ㊟さえ合い ㊟れもが楽しめて ㊟んちょうしあえる ㊟い学校にしていきたいです。
5の1	藏元慎之介さん	くらもと しんのすけ	今年児童会でやったことを生かしてコース別レクのような楽しいことをたくさん考えたり、あいさつをもっと笑顔でできるような学校にしたいです。
5の2	榊原 彩心さん	さかきばら あやみ	感しゃと笑顔があふれる吉浜小学校にしていきたいです。みんながうれしい気持ちやしあわせになれるようにがんばります。
5の2	杉浦 逞十さん	すぎうら たくと	新しいことに挑戦し続けられる吉浜小学校にしたいです。そのために週に1度「チャレンジデー」という日をつくり、みんなの挑戦を応援したいです。
5の3	寺島 れなさん	てらしま れな	みんなが安心して楽しい生活が送れる学校を目指します。そのために全校で交流できるきかくを考えていきたいです。
4の2	藤原 俊介さん	ふじわら しゅんすけ	活気のあるしっかりルールを守れる吉浜小学校を目指します。
4の3	杉浦 啓さん	すぎうら けい	みんなが仲よく学校でのけんかがなく、毎日、毎日がとても楽しくすごせて、気持ちがいい学校にしていきたいです。
4の3	堂脇 幸花さん	どうわき さちか	明るく笑顔があり、あいさつもちゃんと出来る学校にしたい。
4の4	毛受 隼太さん	めんじょう はやた	自分のとくいなことを生かしてみんなをみちびいていきたいです。

<「立候補者所信表明」より>

選挙に当落はつきものですが、勇気をもって立候補した経験は子どもたちの大きな心の財産になっています。今回選出されたみなさんが、選出されなかった仲間の思いも受け止め、令和6年度の児童会活動を盛り立ててくれると信じています。

また、児童会役員選出のために、年明けからさまざまな準備を進め、当日も立派に運営した選挙管理委員の子どもたちがいます。立候補者と違って、どちらかというともみんなの気付かないところでの仕事が多かったですが、スムーズに役員選出ができるようがんばりました。学校のためにがんばりたいという気持ちは立候補者と同じだと思います。手を挙げてくれた委員のみなさんの気持ちを嬉しく思います。ありがとうございました。

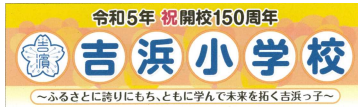
### 【よくがんばった選挙管理委員のみなさん】

5の1 具志堅麻緒さん      5の2 山村 颯佑さん      5の3 山口真奈実さん  
5の4 加田 夏鈴さん  
4の1 植山 瑠花さん      4の2 神谷 侑さん      4の3 山田 弥和さん  
4の4 中川真生子さん

<選挙管理委員長は5の2 山村颯佑さん>

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年2月29日 No.95

## 学習発表週間②



【福祉について：3年生から2年生へ】



【SDGsについて：4年生から3年生へ】

お母さんが福祉に関係ある仕事をしているので時々話したことがあります。福祉の意味や手話のことがよくわかってよかったです。  
2年 鈴木 空さん

4月よりはきはき話すことができました。2年生の子が喜んでくれてよかったです。  
3年 松田季子さん  
自分の話す順番がくるとドキドキしてきました。でもうまく話すことができました。うれしかったです。  
3年 森 由奈さん

3年生にはSDGsのことを知ってもらえたんじゃないかと思っています。僕たちが説明したことを取り入れ、生活を変えていこうとしてくれると嬉しいです。  
4年 岩松泰誠さん  
田村至誠さん